



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月1日

上場会社名 太陽ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4626 URL <https://www.taiyo-hd.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 英志  
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員CFO (氏名) 富岡 さやか TEL 03-5953-5200 (代表)  
定時株主総会開催予定日 2024年6月15日 配当支払開始予定日 2024年6月17日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月17日  
決算補足説明資料作成の有無： 有  
決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	104,775	7.6	18,203	14.0	17,310	12.0	8,654	△24.1
2023年3月期	97,338	△0.6	15,972	△11.1	15,462	△14.4	11,405	△3.4

(注) 包括利益 2024年3月期 12,484百万円 (△0.1%) 2023年3月期 12,494百万円 (△20.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	154.89	—	9.0	8.7	17.4
2023年3月期	203.71	—	12.8	8.2	16.4

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	212,751	100,398	47.2	1,795.14
2023年3月期	187,263	92,739	49.5	1,663.25

(参考) 自己資本 2024年3月期 100,394百万円 2023年3月期 92,736百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	21,224	△21,069	8,954	57,664
2023年3月期	22,736	△13,160	△13,942	47,088

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配 当率(連 結)
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
	—	37.00	—	(注)52.00	89.00	4,986	43.7	5.6
2024年3月期	—	38.00	—	42.00	80.00	4,479	51.6	4.6
2025年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00		37.2	

(注) 2023年3月期期末配当の内訳 普通配当 37円00銭 記念配当 15円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	56,100	9.8	9,500	4.5	9,200	6.3	6,200	△0.5	110.97
通期	112,800	7.7	18,400	1.1	17,800	2.8	12,000	38.7	214.77

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	58,291,559株	2023年3月期	58,185,501株
② 期末自己株式数	2024年3月期	2,366,038株	2023年3月期	2,429,150株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	55,873,328株	2023年3月期	55,989,729株

(注) 自己株式数には、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(株式付与ESOP信託口)が所有する当社株式が含まれています。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	6
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	7
(1) 連結貸借対照表 .....	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	9
(連結損益計算書) .....	9
(連結包括利益計算書) .....	10
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	15
(継続企業の前提に関する注記) .....	15
(セグメント情報等) .....	16
(1株当たり情報) .....	20
(重要な後発事象) .....	21

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の売上高は104,775百万円（前年同期比7.6%増）、営業利益は18,203百万円（前年同期比14.0%増）、経常利益は17,310百万円（前年同期比12.0%増）となりました。一方で、太陽ファルマ株式会社において収益性が低下した販売権の見直しを実施し、減損損失を計上した影響から、親会社株主に帰属する当期純利益は8,654百万円（前年同期比24.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

当社グループは、事業子会社を基礎としたセグメントから構成されており、「エレクトロニクス事業」「医療・医薬品事業」の2つを報告セグメントとしています。

#### エレクトロニクス事業

リジッド基板用部材については、ディスプレイ関連部材、民生用関連部材において、販売数量が前年同期を下回りました。特にディスプレイ関連部材において低調に推移しました。一方、車載関連部材、スマートフォン関連部材においては販売数量が前年同期を上回りました。特に車載関連部材において、半導体や部品不足等により在庫調整を実施していた前年同期と比較し、自動車生産が本格的に回復し販売台数が増加したことを背景に販売数量が増加しました。

半導体パッケージ基板用部材については、液状製品の販売数量は前年同期を下回りましたが、ドライフィルム製品の販売数量は前年同期を僅かに上回りました。当期期初においては、スマートフォンやPC・タブレット等の最終需要の減少を背景に販売数量は低調に推移していましたが、当期期中においてメモリ向け製品を中心に緩やかな需要の回復がみられました。

当事業については、海外での売上高比率が9割を超えていることから、為替が円安に推移することで増収、増益に寄与します。当期累計期間における期中平均為替レートは1米ドル144.4円であり、前年同期の期中平均為替レートである1米ドル135.0円と比較し9.4円の円安に推移しました。

その結果、売上高は71,415百万円（前年同期比4.4%増）、セグメント利益は16,456百万円（前年同期比3.9%増）となりました。

#### 医療・医薬品事業

太陽ファルマ株式会社が行う医療用医薬品の製造販売事業については、前年同期と比較し、薬価改定の影響があったものの、新たな長期収載品レミニール<sup>®</sup>の資産譲受や他社同効薬・鎮咳薬等の供給不足に伴う需要の増加により、売上高が前年同期を上回りました。

太陽ファルマテック株式会社が行う医療用医薬品の製造受託事業については、製造委託元からの要請によるプロダクトミックスの変化や原材料・エネルギー等の価格高騰に伴う販売価格の改定により、売上高が前年同期を上回りました。

その結果、売上高は29,269百万円（前年同期比15.0%増）、セグメント利益は3,248百万円（前年同期比70.4%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当期末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりです。

	前期末 (百万円)	当期末 (百万円)	増減額 (百万円)	大口要因 (前期末との比較)
流動資産	90,050	109,655	19,604	現金及び預金11,462百万円、受取手形、売掛金及び契約資産5,617百万円の増加
固定資産	97,212	103,096	5,884	建物及び構築物8,198百万円の増加 建設仮勘定2,116百万円の減少
資産合計	187,263	212,751	25,488	
負債合計	94,523	112,353	17,829	長期借入金(1年内返済予定含む)10,824百万円、短期借入金4,396百万円の増加
純資産合計	92,739	100,398	7,658	親会社株主に帰属する当期純利益8,654百万円の計上、為替換算調整勘定3,542百万円の増加 剰余金の配当5,033百万円による減少
負債純資産合計	187,263	212,751	25,488	

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期における連結キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

	当期金額 (百万円)	大口要因
営業活動による キャッシュ・フロー	21,224	税金等調整前当期純利益12,102百万円、減価償却費8,676百万円、減損損失4,792百万円、売上債権の増加額△3,731百万円、法人税等の支払額△2,642百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	△21,069	有形固定資産の取得による支出△11,582百万円、無形固定資産の取得による支出△7,229百万円、関係会社株式の取得による支出△927百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	8,954	長期借入れによる収入23,948百万円、短期借入金の純増額3,335百万円、長期借入金の返済による支出△13,107百万円、配当金の支払額△5,028百万円
現金及び現金同等物の増減額	10,299	
現金及び現金同等物の期末残高	57,664	

(4) 今後の見通し

今後の世界経済は、依然として地政学リスクの高まりによる資源等の高騰、欧米諸国での高金利の継続や為替変動、中国の景気低迷など不透明感が高まる状況の継続が予想されます。一方、第5世代移動通信システム（5G）や生成AIの普及、DX（Digital Transformation）の進展により、最終製品の需要の回復が期待されます。このような環境を踏まえ次期の業績予想は増収、増益を想定しています。

エレクトロニクス事業

当事業については、（1）当期の経営成績の概況に記載のとおり、海外売上高比率が高いため、為替の変動が大きく影響します。次期業績予想における期中平均為替レートを当期累計期間における期中平均為替レートと同水準の1米ドル145.0円として業績予想を算定しました。

リジッド基板用部材については、車載関連部材、スマートフォン関連部材を中心に緩やかな需要の増加が見込まれる一方で、民生品機器等の需要の低迷継続が見込まれるため、液状製品の販売数量は当期と同程度を想定しています。一方、ディスプレイ関連部材については、最終製品の仕様変更により当社製品の需要低下が見込まれるため、販売数量は当期と比較し減少を想定しています。

半導体パッケージ基板用部材については、スマートフォンやPC・タブレット、データセンター等の最終需要が緩やかに回復する事を背景に、メモリ向け製品を中心に販売数量が回復することを見込んでおり、販売数量は当期と比較し増加を想定しています。

販売費及び一般管理費については、技術開発センターの新設に伴う減価償却費や、研究開発費等の増加を想定しています。

その結果、次期のエレクトロニクス事業は増収、増益を想定しています。

医療・医薬品事業

太陽ファルマ株式会社が行う医療用医薬品の製造販売事業については、2024年4月の薬価改定による影響は限定的であり、Janssen Pharmaceutica NVよりアルツハイマー型認知症治療剤レミニール<sup>®</sup>の製造販売承認を承継したことや、当期計上した減損損失により販売権償却費が減少することから、増収、増益を想定しています。

太陽ファルマテック株式会社が行う医療用医薬品の製造受託事業については、製造委託元の出荷計画の変更や、新規委託元からの受託製造開始を予定していることから増収が見込まれる一方で、採用強化及び人事制度改定による給与水準引き上げ、新規受託品の生産立ち上げによる減価償却費の増加等を予定していることから、増収、減益を想定しています。

その結果、次期の医療・医薬品事業は増収、減益を想定しています。

本資料の業績予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

<連結業績予想>

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
2025年3月期 見通し	112,800	18,400	17,800	12,000	214.77
2024年3月期 実績	104,775	18,203	17,310	8,654	154.89
増減率 (%)	7.7	1.1	2.8	38.7	

< (ご参考) セグメント別業績予想 売上高・営業利益 >

	セグメント	2024年3月期 実績	2025年3月期 見通し	増減額	増減率 (%)
売上高 (百万円)	連結	104,775	112,800	8,025	7.7
	エレクトロニクス事業	71,415	75,400	3,985	5.6
	医療・医薬品事業	29,269	32,500	3,231	11.0
営業利益 (百万円)	連結	18,203	18,400	197	1.1
	エレクトロニクス事業	16,456	17,500	1,044	6.3
	医療・医薬品事業	3,248	2,200	△1,048	△32.3

(注) 2025年3月期見通しは、期中平均為替レートを1米ドル円で145.0円として算定しています。  
 なお、2024年3月期実績にかかる期中平均為替レートは1米ドル円で144.4円です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しています。



3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年 3月31日)	当連結会計年度 (2024年 3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	47,121	58,583
受取手形、売掛金及び契約資産	22,734	28,352
商品及び製品	7,038	8,571
仕掛品	1,398	1,451
原材料及び貯蔵品	6,539	7,143
その他	5,290	5,582
貸倒引当金	△72	△30
流動資産合計	90,050	109,655
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	22,492	30,690
機械装置及び運搬具（純額）	10,538	12,032
工具、器具及び備品（純額）	1,908	2,380
土地	14,991	15,084
建設仮勘定	9,378	7,261
その他	1,091	1,403
有形固定資産合計	60,401	68,852
無形固定資産		
のれん	4,974	2,896
販売権	15,834	13,979
顧客関連資産	5,476	5,000
その他	2,885	3,927
無形固定資産合計	29,170	25,804
投資その他の資産		
投資有価証券	3,923	4,437
関係会社株式	1,152	1,394
繰延税金資産	501	391
退職給付に係る資産	503	461
その他	1,753	1,982
貸倒引当金	△193	△227
投資その他の資産合計	7,640	8,439
固定資産合計	97,212	103,096
資産合計	187,263	212,751

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年 3月31日)	当連結会計年度 (2024年 3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,513	8,795
短期借入金	5,424	9,821
1年内返済予定の長期借入金	12,902	33,766
未払金	5,374	6,586
未払法人税等	1,031	1,986
賞与引当金	1,108	1,152
その他の引当金	87	118
その他	2,672	2,646
流動負債合計	35,115	64,874
固定負債		
繰延税金負債	3,974	1,200
長期借入金	53,174	43,134
退職給付に係る負債	108	292
その他の引当金	55	48
資産除去債務	1,006	1,386
その他	1,088	1,415
固定負債合計	59,407	47,478
負債合計	94,523	112,353
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,761	9,903
資本剰余金	14,883	15,025
利益剰余金	67,561	70,989
自己株式	△6,107	△5,993
株主資本合計	86,098	89,925
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	429	709
為替換算調整勘定	6,223	9,766
退職給付に係る調整累計額	△14	△6
その他の包括利益累計額合計	6,637	10,469
非支配株主持分	3	4
純資産合計	92,739	100,398
負債純資産合計	187,263	212,751

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)
売上高	97,338	104,775
売上原価	54,547	55,944
売上総利益	42,791	48,830
販売費及び一般管理費	26,818	30,627
営業利益	15,972	18,203
営業外収益		
受取利息	116	262
補助金収入	90	150
その他	344	219
営業外収益合計	552	632
営業外費用		
支払利息	473	664
為替差損	242	175
その他	346	685
営業外費用合計	1,062	1,525
経常利益	15,462	17,310
特別損失		
関係会社株式評価損	—	416
減損損失	—	4,792
特別損失合計	—	5,208
税金等調整前当期純利益	15,462	12,102
法人税、住民税及び事業税	3,634	3,741
法人税等調整額	422	△291
法人税等合計	4,057	3,449
当期純利益	11,405	8,652
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△0	△1
親会社株主に帰属する当期純利益	11,405	8,654

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)
当期純利益	11,405	8,652
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	108	280
為替換算調整勘定	1,036	3,543
退職給付に係る調整額	△55	8
その他の包括利益合計	1,089	3,832
包括利益	12,494	12,484
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	12,494	12,485
非支配株主に係る包括利益	△0	△1

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,612	14,734	60,321	△4,752	79,916
当期変動額					
剰余金の配当			△4,165		△4,165
親会社株主に帰属する 当期純利益			11,405		11,405
連結範囲の変動			△0		△0
新株の発行	148	148			297
自己株式の取得				△1,500	△1,500
自己株式の処分				145	145
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	148	148	7,239	△1,354	6,182
当期末残高	9,761	14,883	67,561	△6,107	86,098

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	321	5,187	40	5,549	1	85,466
当期変動額						
剰余金の配当						△4,165
親会社株主に帰属する 当期純利益						11,405
連結範囲の変動						△0
新株の発行						297
自己株式の取得						△1,500
自己株式の処分						145
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	108	1,036	△55	1,088	1	1,090
当期変動額合計	108	1,036	△55	1,088	1	7,272
当期末残高	429	6,223	△14	6,637	3	92,739

当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,761	14,883	67,561	△6,107	86,098
当期変動額					
剰余金の配当			△5,033		△5,033
親会社株主に帰属する 当期純利益			8,654		8,654
連結範囲の変動			△192		△192
新株の発行	141	141			283
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				115	115
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	141	141	3,427	114	3,826
当期末残高	9,903	15,025	70,989	△5,993	89,925

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	429	6,223	△14	6,637	3	92,739
当期変動額						
剰余金の配当						△5,033
親会社株主に帰属する 当期純利益						8,654
連結範囲の変動						△192
新株の発行						283
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						115
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	280	3,542	8	3,831	0	3,832
当期変動額合計	280	3,542	8	3,831	0	7,658
当期末残高	709	9,766	△6	10,469	4	100,398

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	15,462	12,102
減価償却費	7,441	8,676
減損損失	—	4,792
のれん償却額	334	290
関係会社株式評価損	—	416
補助金収入	△51	△106
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△149	59
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7	△5
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△52	△54
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△210	△2
受取利息及び受取配当金	△158	△295
支払利息	473	664
未収消費税等の増減額 (△は増加)	667	△1,074
売上債権の増減額 (△は増加)	5,597	△3,731
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,585	△1,690
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,151	1,262
その他	2,262	2,808
小計	30,042	24,111
利息及び配当金の受取額	158	286
利息の支払額	△476	△530
法人税等の支払額	△6,987	△2,642
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,736	21,224
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△33	△857
定期預金の払戻による収入	414	—
有形固定資産の取得による支出	△11,667	△11,582
無形固定資産の取得による支出	△739	△7,229
投資有価証券の取得による支出	△950	△394
関係会社株式の取得による支出	△324	△927
その他	139	△77
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,160	△21,069

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△8,926	3,335
長期借入れによる収入	18,672	23,948
長期借入金の返済による支出	△17,492	△13,107
自己株式の取得による支出	△1,520	△0
配当金の支払額	△4,164	△5,028
株式の発行による収入	177	164
その他	△687	△355
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△13,942</b>	<b>8,954</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	286	1,189
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>△4,079</b>	<b>10,299</b>
現金及び現金同等物の期首残高	51,152	47,088
<b>新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額</b>	<b>15</b>	<b>276</b>
現金及び現金同等物の期末残高	47,088	57,664



- (5) 連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、製品・サービス別の事業子会社を有し、各事業子会社は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

従って、当社グループは、事業子会社を基礎としたセグメントから構成されており、「エレクトロニクス事業」、「医療・医薬品事業」の2つを報告セグメントとしています。

「エレクトロニクス事業」はプリント基板用部材を始めとする電子部品用化学品部材の開発・製造販売及び仕入販売をしています。「医療・医薬品事業」は医療用医薬品の製造販売・製造受託をしています。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されているセグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合 計
	エレクトロ ニクス事業	医 療 ・ 医薬品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	68,419	25,447	93,866	3,472	97,338
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	293	293
計	68,419	25,447	93,866	3,766	97,632
セグメント利益	15,845	1,906	17,752	26	17,778
セグメント資産	72,078	75,388	147,466	8,001	155,468
その他の項目					
減価償却費(注) 2	2,433	3,981	6,414	388	6,803
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	3,299	8,072	11,371	520	11,892

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICT事業、ファインケミカル事業、エネルギー事業、食糧事業等です。これらを総称してICT&S事業といいます。

2. 減価償却費には、のれんの償却額を含んでいません。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合 計
	エレクトロ ニクス事業	医 療 ・ 医薬品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	71,415	29,269	100,684	4,090	104,775
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	335	335
計	71,415	29,269	100,684	4,425	105,110
セグメント利益	16,456	3,248	19,704	78	19,783
セグメント資産	86,953	66,265	153,218	10,013	163,232
その他の項目					
減価償却費 (注) 2	2,749	5,068	7,818	396	8,215
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	12,342	7,388	19,731	556	20,287

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICT事業、ファインケミカル事業、エネルギー事業、食糧事業等です。これらを総称してICT&S事業といたします。

2. 減価償却費には、のれんの償却額を含んでいません。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	93,866	100,684
「その他」の区分の売上高	3,766	4,425
セグメント間取引消去	△293	△335
連結損益計算書の売上高	97,338	104,775

(単位：百万円)

利 益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	17,752	19,704
「その他」の区分の利益	26	78
セグメント間取引消去	△29	△22
事業セグメントに配分していない損益 (注)	△1,776	△1,557
連結損益計算書の営業利益	15,972	18,203

(注) 主として持株会社 (連結財務諸表提出会社) に係る損益です。

(単位：百万円)

資 産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	147,466	153,218
「その他」の区分の資産	8,001	10,013
セグメント間取引消去	△61	△92
事業セグメントに配分していない資産 (注)	31,918	49,900
税効果組替	△62	△288
連結貸借対照表の資産合計	187,263	212,751

(注) 主として持株会社 (連結財務諸表提出会社) に係る資産です。

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額 (注)		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	6,414	7,818	388	396	638	461	7,441	8,676
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	11,371	19,731	520	556	2,178	△639	14,070	19,648

(注) 主として持株会社（連結財務諸表提出会社）に係るものです。

【関連情報】

I 前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	エレクトロニクス事業	医療・医薬品事業	その他	合計
外部顧客への売上高	68,419	25,447	3,472	97,338

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	中国	台湾	韓国	その他	合計
33,885	34,378	7,328	15,810	5,936	97,338

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	中国	台湾	韓国	その他	合計
49,226	3,769	3,883	1,749	1,773	60,401

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
第一三共株式会社 (注)	10,450	医療・医薬品事業

(注) 第一三共株式会社の企業集団に属する第一三共エスファ株式会社への売上高を集約して記載しています。

II 当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	エレクトロニクス事業	医療・医薬品事業	その他	合計
外部顧客への売上高	71,415	29,269	4,090	104,775

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	中国	台湾	韓国	その他	合計
37,459	39,987	6,995	14,087	6,245	104,775

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	中国	台湾	韓国	その他	合計
54,996	5,425	4,459	1,809	2,161	68,852

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
第一三共株式会社 (注)	12,746	医療・医薬品事業

(注) 第一三共株式会社の企業集団に属する第一三共エスファ株式会社への売上高を集約して記載しています。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	エレクトロニクス事業	医療・医薬品事業	計			
減損損失	—	4,792	4,792	—	—	4,792

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	エレクトロニクス事業	医療・医薬品事業	計			
当期償却額	52	271	323	10	—	334
当期末残高	526	4,423	4,949	24	—	4,974

(注) 「その他」の金額は、ICT&S事業に係る金額です。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	エレクトロニクス事業	医療・医薬品事業	計			
当期償却額	53	225	279	10	—	290
当期末残高	512	2,370	2,883	13	—	2,896

(注) 「その他」の金額は、ICT&S事業に係る金額です。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)
1株当たり純資産額	1,663.25円	1,795.14円
1株当たり当期純利益	203.71円	154.89円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載していません。  
 2. 「1株当たり純資産額」の算定上、その計算において控除する自己株式に、株式付与ESOP信託口として保有する当社株式を含めています。(前連結会計年度125,600株、当連結会計年度62,240株)  
 3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	11,405	8,654
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	11,405	8,654
普通株式の期中平均株式数 (株)	55,989,729	55,873,328

- (注) 普通株式の期中平均株式数については、その計算において控除する自己株式に、株式付与ESOP信託口として保有する当社株式を含めています。(前連結会計年度150,258株、当連結会計年度81,866株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。